

輸入自動車業務と経営及び育成

梁瀬 次郎



大正5年、梁瀬長太郎の次男として東京に生まれる。昭和14年(1939)、慶應義塾大学経済学部を卒業、父梁瀬長太郎が大正4年(1915)に設立した自動車輸入会社、梁瀬自動車株式会社に入社。しかし会社は前年の昭和13年に国の為替管理強化などにより自動車輸入を中止していたため、各種自動車の車体および特殊車体の製造や、ガソリン燃料代替の梁瀬式天然ガス装置の製造、販売に携わる。昭和16年(1941)、社名を梁瀬自動車工業株式会社に変更、取締役就任。昭和20年(1945)、社名を梁瀬自動車株式会社に復帰し、父梁瀬長太郎に代わり取締役社長に就任。終戦後の昭和21年(1946)、国産小型3輪自動車などの販売を再開。昭和23年(1948)、GM(ゼネラル・モーターズ)の自動車全車種の販売権を得て、輸入販売を再開。昭和27年(1952)、メルセデス・ベンツ車の販売を開始。以後、昭和29年(1954)、フォルクスワーゲン車の総代理権獲得、昭和36年(1961)、ボルボ車の販売開始、昭和42年(1967)、アウディ車全車種の日本総代理店、平成5年オペル車販売、平成9年(1997)、サブ車販売開始など、戦後の自動車輸入販売の先駆となり、今日のヤナセを築いた。また海外自動車メーカーおよび自動車を日本に紹介、販売するだけでなく、昭和40年(1965)の乗用車の輸入自由化に伴い、パーツセンターを設立し、その部品供給やアフターケアにおいても高い信頼を得た。平成8年(1996)には、昭和27年(1952)からの総輸入販売台数100万台を達成した。昭和44年(1969)に社名を株式会社ヤナセとし、昭和60年(1985)から代表取締役会長を務め、この他にヤナセ・グループ各社の会長や、日本GMやダイムラー・クライスラー日本の名誉会長、日本自動車輸入組合の理事長など多くの要職を兼務した。

※文中の平成5年は西暦1993年となります

(鈴木一義)

東京・芝浦のヤナセ本社前にて



揮毫中の梁瀬次郎氏



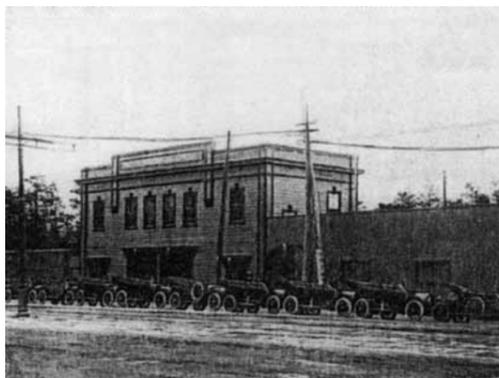
梁瀬 次郎(やなせ じろう) 略歴

大正5年(1916)6月28日 東京都千代田区三番町に生れる
 昭和14年(1939)3月 慶應義塾大学経済学部を卒業。梁瀬自動車株式会社に入社
 昭和16年(1941)11月 同社取締役に就任
 昭和20年(1945)5月 同社代表取締役社長に就任
 昭和60年(1985)12月 株式会社ヤナセ代表取締役会長に就任
 昭和62年(1987)10月 同社代表取締役会長並びに社長に兼任
 平成5年(1993)12月 代表取締役会長に専任

主な兼職歴 (株)ウエスタンコーポレーション取締役会長
 (株)ティ・シー・ジェー代表取締役会長
 日本ゼネラル・モーターズ名誉会長
 ダイムラー・クライスラー日本 取締役名誉会長
 メルセデス・ベンツ・ファイナンス取締役名誉会長

団体役員歴 (社)経済団体連合会評議員 (特)日本自動車輸入組合理事長 (社)日本工業倶楽部評議員
 (財)経済広報センター評議員 (財)全日本交通安全協会副会長 (社)日本貿易会評議員
 (財)交通事故総合分析センター評議員 東京自動車販売防犯協力会会長 東京商工会議所評議員
 全米国際自動車ディーラー協会名誉会長 日印親善協会理事

著作=『自動車を斬る』(実業の日本社)ほか「写真帖」など多数
 趣味=写真、油彩画など



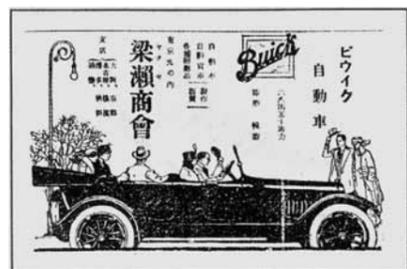
三井物産機械部自動車陳列場(梁瀬商会の前身)



1915(大正4)年、ヤナセが初輸入したビュイック



1923(大正12)年、芝浦工場に陸揚げされるビュイック。外国車の輸入は、体積を小さくするためにパーツごとに分解され輸入されていた。リムジン型の完成車は一台ずつ箱詰めされていたが、ボディはヤナセで製作取り付けを行なった



梁瀬商会時代の新聞広告



三井物産時代の梁瀬長太郎



1923(大正12)年4月、欧米諸国への視察をひかえての家族写真。左端の長太郎と隣に次郎



1952(昭和27)年、メルセデス・ベンツの前で



1950年代初頭のヤナセ芝浦本社屋



1952(昭和27)年に初輸入されたメルセデス・ベンツ170V



皇室に納入されたキャデラック



1952(昭和27)年にフォルクスワーゲン社が持ち込んだ輸入第1号車のTYPE I



1960(昭和35)年から1974(昭和49)年までボルボの日本総代理店はヤナセの子会社が務めた



薫陶を受けた吉田茂元首相と。大磯の私邸に招かれて



1969(昭和44)年に社名を変更



1977(昭和52)年からコーポレートスローガンを統一



2004(平成16)年、米国自動車殿堂入り(提供:日刊自動車新聞社)